

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み(事業名及び内容)	予算額(千円)	担当課
1 心身ともに充実し、自ら学び、考え、行動するひと					
	継続	当初	<p>事業名：障害者施策推進協議会費 事業費：R5 1,381千円 ※専門委員の報酬増 572千円 事業概要：長崎市障害者施策推進協議会に新たに専門委員を置き、子どもの発達支援に関する施策を協議する。 事業期間：R4～R5</p>	1,381	障害福祉課
	新規	当初	<p>事業名：子ども・子育て支援事業計画策定費 事業費：R5：5,750千円(新規)</p> <p>事業概要：子ども・子育て支援法に基づき策定した「第2期長崎市子ども・子育て支援事業計画」(計画期間：R2～R6)が、令和6年度をもって計画期間満了となることに伴い、第3期計画(計画期間：R7～R11)を策定する(事業期間：R5～R6)。</p> <p>R5実施内容： 幼稚園や保育所、認定こども園などの教育・保育と、延長保育事業などの子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケートによるニーズ調査を実施し、需要量(量の見込み)の推計を行う。</p>	5,750	こども政策課
	新規	当初	<p>事業名：民間保育所等非常通報装置整備費補助金 事業費：665千円(新規)</p> <p>事業概要：民間保育所等の幼児関連施設における乳児、幼児及び児童の安全の確保を図るため、民間保育所等で当該施設に長崎県警察本部が非常通報装置として認める機器を設置するものに対し、設置費用の一部を助成する。なお、本事業はH31(R元)年度～R4年度において該当なしで予算計上を行っていなかったが、R5年度は意向調査の結果、対象施設からの希望があったことからR5年度限りとして予算計上する。</p> <p>・133千円(≒事業費見込額200千円×2/3)×5施設=665千円</p> <p>対象施設：5施設(民間保育所2、民間認定こども園2施設、認可外保育施設1施設)</p>	665	幼児課
	拡大	当初	<p>事業名：放課後児童健全育成費 事業費：R4 1,646,649千円 ⇒ R5 1,750,850千円 (通常分 1,750,147千円 拡大分 703千円)</p> <p>事業概要： 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図る。</p> <p>R5拡大内容： ・放課後児童クラブの事業者への運営費補助の単価増額による支援の充実(単価改正による増額分：703千円)</p>	1,750,850	こどもみらい課
	拡大	当初	<p>事業名：児童虐待防止対策費 全体事業費： R4 12,247千円 ⇒ R5 15,153千円 (通常分 14,372千円 拡大分 781千円)</p> <p>事業概要： 関係機関とのネットワーク(長崎市親子支援ネットワーク地域協議会)により連携、情報交換を行い、児童虐待の早期発見、発生防止に努めるとともに地域住民に対し啓発を行う。</p> <p>拡大内容： タブレットを導入し、訪問や要対協個別ケース会議においてこども総合相談システムを閲覧するとともに会議の記録ができるシステムを構築する。 ・システム改修業務委託 220千円 ・備品購入費(タブレット6台) 561千円</p>	15,153	子育てサポート課
	拡大	当初	<p>事業名：要保護及び準要保護生徒就学援助費 事業費：R4 239,365千円 ⇒ R5 243,210千円 (通常分 238,902千円 拡大分 4,308千円)</p> <p>事業概要：経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の一部を支給する。</p> <p>拡大内容：物価高騰の影響を受け、新入学用品費の給付単価を増額する。(60,000円→63,000円)</p>	243,210	教育委員会総務課

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み(事業名及び内容)	予算額(千円)	担当課
	継続	当初	<p>事業名：高等学校運営費、高等学校教材整備費 事業費：R4 38,166千円 ⇒ R5 41,241千円</p> <p>事業概要：令和5年度から、商業に関する学科「総合ビジネス科」と情報に関する学科「情報科」の2学科に学科を改編する。(現在は「情報国際ビジネス科」のみ)また、「総合ビジネス科」の中に「スポーツビジネスコース」を新設する。 《情報科》 ソフトウェア開発に関する内容や情報通信ネットワークに関する内容、マルチメディアに関する内容など、情報に関する専門的な内容を学び、情報の各分野に関わる将来のスペシャリストの育成を図ることを目標とする。 《スポーツビジネスコース》 スポーツや健康に関する学習や実践的な活動を通して、社会の発展に貢献するスポーツリーダーの育成を目標とする。</p> <p>R5事業内容： スポーツビジネスコース設置に伴う外部専門講師の招致(謝礼金ほか)217千円 スポーツビジネスコース用教材消耗品(フレキハードルほか)473千円 情報科用教材消耗品(教育用プログラミングドローン)376千円</p>	41,241	教育委員会 総務課
	新規	当初	<p>事項名：事務局事務費、学校給食費事務費</p> <p>事業費：事務局事務費 R4 17,762千円 ⇒ R5 17,247千円 (通常分 15,667千円 DX分 1,580千円) 学校給食費事務費 R4 19,471千円 ⇒ R5 21,662千円 (通常分 20,727千円 DX分 935千円)</p> <p>事業概要：事務局事務及び学校給食事務に係る経費</p> <p>R5事業概要：(DX分)特別滞納整理室との連携のもと、督促から法的措置までの一連の事務手続きのルーティン化の定着を図るとともに、キャッシュレス納付やコンビニ納付が可能となるよう、納付書様式の変更及びそれに伴うシステムの改修を行い、未収金の回収率をあげる。</p>	38,909	教育委員会 総務課 ・ 健康教育課
	拡大	当初	<p>事項名：給食食材等調達費 事業費：R4 1,337,402千円 ⇒ R5 1,503,405千円 (通常分 1,325,305千円 拡大分 178,100千円)</p> <p>事業概要：平成31年4月から公会計方式へ移行したことに伴い、市が主体となり学校給食費を徴収し、また食材等を購入し学校給食を提供する。</p> <p>R5事業概要：コロナ禍等における学校給食用食材の物価高騰相当分を市が負担することにより、子育て世帯を支援するとともに栄養バランスや量を保った給食の提供を維持する。</p>	1,503,405	健康教育課
	継続	当初	<p>事業名：教育ICT推進費(小・中・高) 事業費：R4 285,348千円 ⇒ R5 302,447千円 (通常分 233,157千円 DX分 69,290千円)</p> <p>事業概要： Society5.0時代を生きる子どもたちが、主体的・創造的に変化の激しい時代を生き抜くために必要となる情報活用能力をしっかりと身に付けられるよう環境整備や学習支援等を行う。</p> <p>DX内容： ICT環境の整備・維持、教職員のICT活用指導力向上、個別最適な学びの充実による学力保障などを推進する。 ・ICT支援業務委託：GIGAスクール運営支援センター(運営支援員+ICT支援員12名)69,290千円 ・AIドリル活用による個別最適な学びの充実</p> <p>【参考】通常分の主な内容： ・学習者用パソコンの補充(434台)27,523千円 ・校務用パソコンの更新(209台)22,860千円 ・WEBフィルタリングソフト使用料8,636千円 ・サーバ等の賃貸借69,609千円 ・ウイルス対策等ソフトウェア使用料77,408千円</p>	302,447	教育研究所

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み(事業名及び内容)	予算額(千円)	担当課
	継続	2月	<p>事業名：教育ICT推進費(小・中・高) 事業費：R4 392,268千円 ⇒ R4 407,689千円(補正額15,421千円)</p> <p>事業概要： 大規模校(400人以上)で発生する通信遅延を解消するため、大容量(10G)対応通信機器の整備を行うとともに、安定的な通信ネットワーク環境の確保のために、基幹部分以外に問題がないかどうかを調査する「学校内通信ネットワークのアセスメント」を実施し、必要な処置を行う。</p> <p>事業内容： ・通信環境調査業務委託 1,249千円 ・ネットワーク環境改善に係る機器購入 VPNルータ 6,993千円 L3スイッチSFPモジュール 2,700千円 機器設置料 1,188千円 フロアハブほか 2,741千円 ・配電盤内整備 550千円</p>	15,421	教育研究所
	拡大	当初	<p>事業名：特別支援教育充実費 事業費：R4 247,266千円 ⇒ R5 271,098千円 (通常分：254,847千円 拡大分：16,251千円)</p> <p>事業概要： 発達障害を含む障害のある児童生徒の自立や社会参加に必要な力を培うために、早期から情報の提供やきめ細やかな教育相談を行うとともに、諸機関が連携し幼保小中一貫した適切な指導及び支援ができる特別支援教育体制を充実する。</p> <p>R5拡大内容： 特別支援教育支援員を令和4年度の130名から140名へ増員することにより、児童生徒への個別の教育的支援の充実と学校教育活動の円滑化を図る。 (特別支援学級児童生徒在籍者 H29：628人 H30：708人 R1：777人 R2：924人 R3：1,028人 R4：1,199人) (特別支援学級数 H29：220 H30：230 R1：240 R2：259 R3：276 R4：299) (特別支援教育支援員数 H29：119人 H30：120人 R1：120人 R2：120人 R3：125人 R4：130人 R5：140人)</p>	271,098	教育研究所
	拡大	当初	<p>事業名：不登校対策費 事業費：R4 3,705千円 ⇒ R5 6,536千円 (通常分：3,601千円 拡大分：2,935千円)</p> <p>事業概要： 不登校児童生徒に対して、個別及び小集団による相談指導を行うことにより、学校生活への復帰を目指し、集団生活への適応能力の回復・育成を図る。</p> <p>R5拡大内容： 適応指導教室指導員を1名増員することにより、年々増加している通級生への支援の充実とともに、家庭訪問やオンラインによる不登校支援の充実を図る。 さらに、学校サポーターを市立小中学校8校へ配置することにより校内などに適応指導教室を開設し、教室や学校に入れない児童生徒に対する支援の充実を図る。 (ひかり通級生：H29：57人 H30：67人 R1：74人 R2：76人 R3：96人) (不登校児童生徒数 H29：458人 H30：502人 R1：552人 R2：624人 R3：780人) (通級生の学級復帰率：H29：70.2% H30：67.2% R1：67.6% R2：76.3% R3：76.0%)</p>	6,536	教育研究所
	ゼロ予算	-	<p>【再掲】0予算 事業名：AIドリル活用による個別最適な学びの充実</p> <p>事業概要：個別最適な学びを実現し、児童生徒の学力定着を図るため、全国学力・学習状況調査がCBT化した際に必要となる[学習eポータル]を全市立小中学校へ導入するもの。 本市が採用予定の「学習eポータル」はAIドリルと一体となったシステムで、令和5年度まで無償で利用することができる。</p>	0	教育研究所

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み(事業名及び内容)	予算額(千円)	担当課
2 生涯を通じて、意欲的に学び続けるひと					
	新規	当初	<p>事項名：市民提案型協働事業実施費</p> <p>事業費：R5 910千円</p> <p>事業概要： 長崎市DX推進計画の基本施策「情報格差のない暮らしの実現」を目指すため、NPO法人まちラボと協働し、公民館で講座を実施し、受講後のアフターフォローに取り組むことで、高齢者を中心とした情報弱者の支援を行う。</p> <p>事業内容： 大学生などIT機器を使いこなしている若い世代を講師として、公民館スタッフ向け研修会、市民向けを講座、講座受講者に対する困りごと相談会を実施する。</p>	910	生涯学習課
		6月補正	<p>事業名：図書館管理運営費 市立図書館運営費</p> <p>補正額：24,310千円(現計予算額 423,766千円)</p> <p>事業概要：図書資料の登録管理、貸出・返却・予約などの運用管理及び利用者情報の登録管理などを行う「図書館情報システム」の保守契約を締結するもの。</p>	24,310	生涯学習課
		6月補正	<p>事業名：自主文化事業費 長崎文化時間の創出事業費</p> <p>事業費：11,276千円</p> <p>事業概要：コロナ禍で減少した芸術文化に触れる機会を取り戻すため、子どもたちが芸術文化に触れることができるよう、親子向けコンサートや子ども向け演劇公演を開催するもの。</p>	11,276	文化振興課
		6月補正	<p>事業名：文化振興推進費 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭開催準備費</p> <p>事業費：922千円</p> <p>事業概要：令和7年度に開催される「第40回国民文化祭」及び「第25回全国障害者芸術・文化祭」の開催に向けた準備を行うもの。</p>	922	文化振興課
	継続	当初	<p>事業名：ふれあいセンター運営費、銭座地区コミュニティセンター運営費、大型公民館運営費、地区公民館運営費</p> <p>事業費：R5 267,097千円</p> <p>導入施設：ふれあいセンター 21施設 銭座地区コミュニティセンター 大型公民館 3施設 地区公民館 1施設</p> <p>事業概要：「長崎市DX推進計画」における「情報格差のない暮らしの実現」のため、またコロナ禍においても生涯学習等を活発に行えるようにするためWi-Fi環境の整備を行っているが、これらを活用し、オンラインによる講座や会議の実施などを推進する。 また、ふれあいセンターにおいてはゼロ予算事業で地域の団体等と協働しeスポーツ大会を実施することで若年層の利用及び地域・世代間交流を促進し、ふれあいセンターの活性化につなげる。</p> <p>R5事業概要：貸室等におけるWi-Fi運用経費 2,752千円 (内訳)ふれあいセンター運営費 2,162千円 銭座地区コミュニティセンター運営費 103千円 大型公民館運営費 384千円 地区公民館運営費 103千円</p>	267,097	教育委員会 総務課

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み(事業名及び内容)	予算額(千円)	担当課
3 多様性を認め合い、思いやりの心を持ち、支え合って生きるひと					
	新規	当初	<p>事業名：子ども・子育て支援連携体制促進事業費 事業費：R5 3,420千円(新規)</p> <p>事業概要： 不安や悩みを抱える保護者や子どもが、一人で悩みを抱えることなくどこかへ相談し、適切なサービスや事業を地域のなかで選択し円滑に利用できるよう、長崎市の実態に沿った子育て支援の連携体制を実践しながら構築する。これまでの子育て支援に係る活動を通じた団体とのネットワークを持ち、民間ならではの特性を活かすことができる団体へ委託し行う。</p> <p>委託内容 ・既存のネットワークを活かした、関係者間のコーディネート及びネットワークの構築 ・利用者支援と地域のニーズ把握・地域資源の開発</p> <p>R5事業内容 ・R5事業委託費 3,420千円</p> <p>業務委託期間 R5.4.1～ 2年間(予定)</p>	3,420	子育てサポート課
4 国際性豊かで、持続可能な世界の実現に貢献するひと					
	継続	当初	<p>事業名：国際理解教育推進費</p> <p>事業費：R4 210,031千円 ⇒ R5 206,934千円</p> <p>事業概要：小中9年間を見通して策定した「長崎市国際理解教育推進プラン」に基づき、国際化が進むこれからの時代にふさわしく、自ら進んで外国人と交流しようとする国際感覚豊かな子どもの育成を図る。</p> <p>事業内容： ・小中9年間を通じた英語教育の推進 ・国際交流イベントの実施(あじさいイングリッシュスピーチコンテスト等) ・帰国・外国人児童生徒教育相談員派遣校連絡協議会の実施 ・英語寺子屋事業の実施</p>	206,934	学校教育課

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み(事業名及び内容)	予算額(千円)	担当課
5 被爆の実相を継承し、平和の実現に貢献するひと					
	新規	当初	<p>事業名：【補助】被爆建造物等保存整備事業費 長崎原爆遺跡旧城山国民学校校舎 展示改修 全体事業費：R5 5,900千円</p> <p>事業概要： 長崎原爆遺跡旧城山国民学校校舎は、平成11年から1階と2階を展示室として公開しているが、平成28年に国の史跡に指定され、その後の整備事業の進捗に伴い3階以上も公開できる見通しとなった。そのため、3階以上の公開に向けて被爆建物の展示を全体的に見直し、被爆による歴史的事実への理解がより一層深まる活用を目指す。令和7年度に実施予定の展示改修工事に向け、令和5年度は展示改修基本計画を策定する。</p> <p>R5事業内容 ・展示改修基本計画策定、事務費 5,900千円</p>	5,900	被爆継承課
	新規	当初	<p>事業名：【単独】平和施設整備事業費 長崎原爆資料館</p> <p>事業費：R4 8,700千円 ⇒ R5 30,100千円(うち本掲載内容分4,000千円)</p> <p>事業概要： 原爆資料館の展示について、被爆80周年記念事業として、時代の変化を踏まえた展示更新を行うにあたり、資料館全体のコンセプト(ストーリー)を共有し、関連施設・遺構などとの連携も踏まえ、基本計画を策定するもの。 その後、展示設計の作成及び展示工事を施工し、令和7年度に完了する予定。</p> <p>R5事業内容 ・展示更新基本計画策定委託 4,000千円</p>	30,100	平和推進課
	継続	当初	<p>事業名：「平和の文化」醸成事業費</p> <p>事業費：R4 2,685千円 ⇒ R5 2,988千円</p> <p>事業概要： スポーツや芸術など自分が興味のある分野を入口に、多くの人が身近なところから平和について、考え行動し、日常の中に「平和の文化」を根付かせるため、平和の文化の認知度向上及びきっかけづくりに向けた取組みを進める。</p> <p>R5事業内容 ・平和の文化キャンペーン事業 2,096千円 ・平和の文化講演会 877千円 ・平和の文化認定事業 15千円</p>	2,988	平和推進課
6 長崎を愛する心を持ち、まちを支え、未来へつなぐひと					
	継続	当初	<p>事業名：キャリア教育推進事業費</p> <p>事業費：R4 19,132千円 ⇒ R5 20,252千円</p> <p>事業概要：長崎市版キャリア教育「長崎LOVERS育成プログラム」の下、児童生徒が、さまざまな分野で活躍している人材との出会いや交流体験、職業にかかわる体験などの活動を通して、自らの生き方や将来の職業生活について考えを深め、社会的、職業的に自立し、社会の中で自分の生き方を果たしながら自分らしい生き方を実現させようという心を育成する。</p> <p>事業内容： ・日吉自然の家を利用した宿泊体験学習の実施 ・長崎市恐竜博物館での学習活動の実施 ・「長崎の宝」発見・発信学習の実施 ・弁護士による「法教育」、まちづくりアイデアコンテスト、生徒会リーダー研修の実施</p>	20,252	学校教育課
		6月補正	<p>事業名：教育諸費 キャリア教育推進事業費</p> <p>補正額：1,200千円(現計予算額 20,252千円)</p> <p>事業概要：長崎市版キャリア教育の充実のため、県が実施する「小中高が一体となったふるさと教育推進事業」を研究委託事業として実施するもの。</p>	1,200	学校教育課